

令和7年1月9日

都内私立中学高等学校

校長
書道科担当教諭
美術科担当教諭
国語科担当教諭
関係教職員
殿

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会長 近藤 彰 郎
東京私学教育研究所長 平方 邦 行
芸術体育生活系教科研究会委員長 小島 綾 子
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

芸術体育生活系教科研究会（書道）

「数寄者ツアー」のご案内

— 荏原 畠山美術館「琳派から近代洋画へ」 —

新春の候 先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

芸術体育生活系教科研究会（書道）では、昨年10月にリニューアルオープンした荏原 畠山美術館（旧 畠山記念館）での研修を実施いたします。

「琳派から近代洋画へ」と題した本展では、江戸時代初期の総合芸術家といわれる本阿弥光悦が書を担当している『金銀泥四季草花下絵古今集和歌巻』（重要文化財）や、書画ともに光悦の作といわれる『扇面月兔画賛』をはじめとした多数の琳派作品を中心に鑑賞します。

琳派には書画から工芸品まで多岐に亘る作品がありますが、今回は上記の名品に加えて画賛のある作品が複数展観されます。これらの作品における、絵と書の関係（文字配置や調和）には特筆すべきものがあり、書表現の多様性を見て取ることができます。これらの鑑賞をヒントにして、書の指導において必要な、「個性的な表現」や「時代と作品の関係性」を学びます。

ご多用とは存じますが、お誘い合わせの上ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和7年2月15日（土）14：00～16：30（受付開始 13：45～）

2. 会 場 荏原 畠山美術館（東京都港区白金台2-20-12）
美術館 URL <https://www.hatakeyama-museum.org/>
集合場所 荏原 畠山美術館 入口



3. 内 容
- ・事前解説
（本展示の見所や作品解説を鑑賞前に行います。）
 - ・実際の鑑賞
 - ・鑑賞後の質疑応答
（意見交換グループワーク）



4. 定員 15名（申し込み順 ⇒定員になり次第締め切ります）
5. 参加費 無料（当協会会員各校の拠出金と（公財）東京都私学財団からの補助金で運営しております）
6. お願い 研修に必要な入館券等について、参加申込人数分を運営費で準備いたします。無駄を防ぐため、参加キャンセル(欠席)の際は、お早めにご連絡ください。
7. 申込方法 2月10日（月）までに東京私学教育研究所HPよりお申込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



8. 委員名（支部・学校名）

委員長 小島 綾子（①聖パウロ学園）

委員 細井 重浩（⑦目黒日本大学） 北原加枝子（⑧和光）



東京私学教育研究所 芸術体育生活系教科研究会（書道）

担当：板澤・山本

TEL 03-3263-0544（当日連絡先 090-4432-2886）

【会場までのご案内】



アクセス方法

- ・東京メトロ南北線・都営三田線「白金台」駅（1番出口）より徒歩10分
- ・都営浅草線「高輪台」駅（A2出口）を左折、徒歩5分

天候の悪化や各種災害、それに伴う公共交通機関の対応などにより、実施方法（オンライン研修を含む）プログラムの変更や中止（延期）となる場合があります。その際には web 申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。